鹿児島県感染症発生動向調査事業

鹿児島県感染症情報

2010年 第42週報（10月18日～10月24日）

発 行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html》

県内における流行性耳下腺炎は，例年より多い報告数で推移しています。2006 年の流行と比較すると小さいものの，2003 年以降の同時期報告数では，2006 年に次いで多くなっています。また，現在緩やかな増加傾向も認めているため，今後の動向には十分な注意が必要です。

★ 鹿児島県における流行性耳下腺炎の発生動向と予防対策

鹿児島県における今年の流行性耳下腺炎の発生状況は，例年と比較して全体的に多い報告数で推移しています。今のところ大きな流行には至っていませんが，2006 年の大きな流行時は，2005 年の年末から報告数が増加しており，2006 年の年明け以降は夏季に向けて急激な増加傾向を示しました。また，ピークは第 22 週（定点当たり報告数 5.95）に認められ，その後は減少傾向を認めたものの，年間を通して多い報告数となりました。なお，過去の流行状況から３～４年周期で患者数の増加がみられており，今年は４年目の年にあたることから今後の動向には十分な注意が必要です。今週の県内における報告数は，前週より１人少ない 79 人（定点当たり報告数 1.44）となっており，第 38 週以降は，定点当たり報告数でも 1.00 を超えた状況が続いています（p2～p3 を参照）。

流行性耳下腺炎は，ムンプスウイルスの感染によって発症するウイルス感染症で，一般には「おたふく風邪」として知られています。２～３週間の潜伏期を経て発症し，片側あるいは両側の唾液腺の腫脹が特徴で，通常１～２週間で軽快します。なかには発症せずに不顕性感染で終わる場合も多いといわれています。また，この疾患で最も多い合併症は髄膜炎で，他に髄膜脳炎，睾丸炎，卵巣炎，難聴，膵炎などを認める場合もあります。感染経路は，飛沫感染ならびに接触感染で，年齢別では３～６歳の子供が多く感染します。流行性耳下腺炎の治療は，基本的には対症療法であり，効果的な予防法は，ワクチン接種が最も有効な方法と言われています。現在，我が国では，ワクチンは任意接種となっていることから，詳細についてはかかりつけの医療機関等にお問い合わせください。

今週の上位報告数の定点把握対象疾患では，前週と比較して感染性胃腸炎が増加しており，RS ウイルス感染症と流行性耳下腺炎は，若干数減少しました。特に，流行性耳下腺炎は上記のとおり例年より多い報告数で推移しています（p2～p3 を参照）。また，伝染性紅斑についても減少傾向は認められず，今週を含め４週連続で増加が続いています（p3 を参照）。

☆一～五類感染症（全数報告疾病）の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核　５例　（肺結核２例，結核性胸膜炎１例，腹部リンパ節結核１例，無症状病原体保有者１例） （追加）第 40 週：結核２例
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症　１例，クロイツフェルト・ヤコブ病　１例 （追加）第 41 週：バンコマイシン耐性腸球菌感染症　１例

☆定点報告疾病の発生状況

・第 42 週の定点把握対象疾病の総報告数は 555 人で，第 41 週より 27 人多かった。また，定点当たりの報告数は，感染性胃腸炎，流行性耳下腺炎，RS ウイルス感染症の順に多かった（詳細については後述）。

・**流行発生警報に該当する保健所はありませんでした。**

・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

※　（数値）は定点当たり報告数
※　アンダーラインは今週から基準値以上の保健所

【流行性耳下腺炎（基準値 3.0）】：鹿児島市（3.38），【水痘（基準値 4.0）】：川薩（5.50）

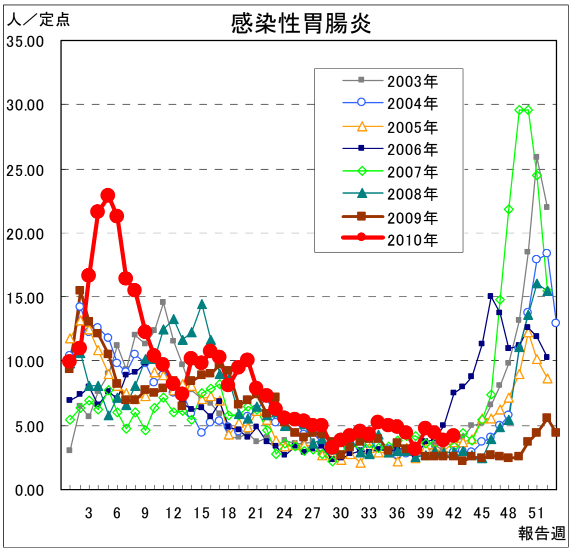
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位３疾病の発生状況）

（1）感染性胃腸炎

第 42 週の感染性胃腸炎の報告数は 226 人で，前週より 15 人多く，定点当たりの報告数は 4.11 であった。現在増減幅の少ない状況で推移しているものの，例年冬季に向けて，急激な増加が認められていることから注意が必要です。

年齢別では，２歳（29 人），20 歳以上（26 人），１歳（25 人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は，伊集院保健所（9.25），川薩保健所（7.50），姶良保健所（5.71）が多い。

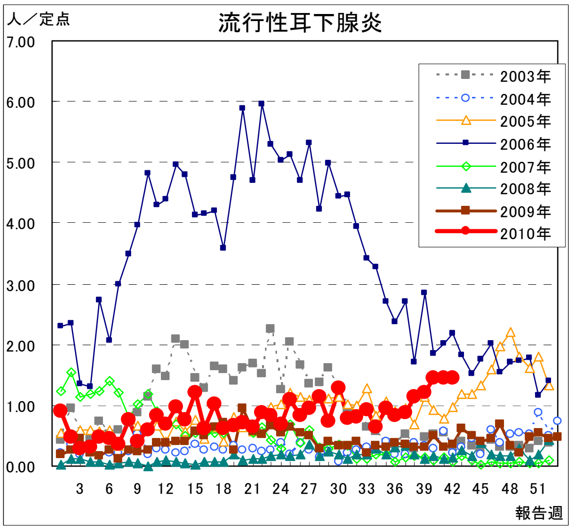


（2）流行性耳下腺炎

第 42 週の流行性耳下腺炎の報告数は 79 人で，前週より１人少なく，定点当たりの報告数は 1.44 であった。過去２～３年の同時期報告数と比較すると，多い傾向で推移している。

年齢別では，４歳（21 人），３歳（19 人），２歳（11 人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は，鹿児島市保健所（3.38），姶良保健所（2.00），志布志保健所（1.33）が多い。鹿児島市保健所は３週連続で流行発生注意報の基準値以上である。

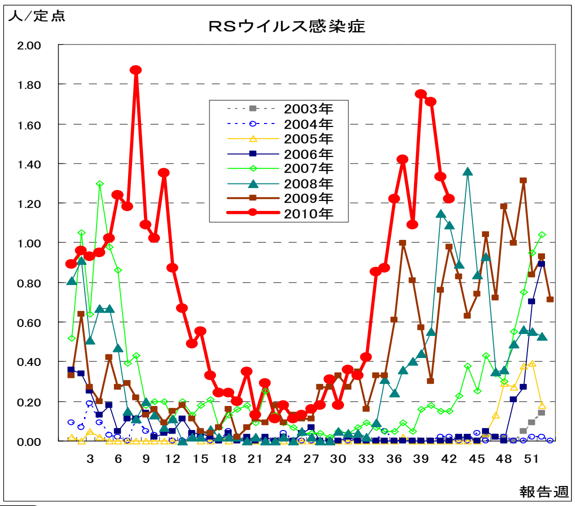


（3）RS ウイルス感染症

第 42 週の RS ウイルス感染症の報告数は 67 人で，前週より６人少なく，定点当たりの報告数は 1.22 であった。３週連続で減少しているものの，例年より多い報告数で推移していることから，今後の動向には十分な注意が必要である。

年齢別では，１歳（26 人），６～11 ヶ月（14 人），０～５ヶ月（13 人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は，鹿児島市保健所（2.62），伊集院保健所（2.50），出水保健所（2.33）が多い。



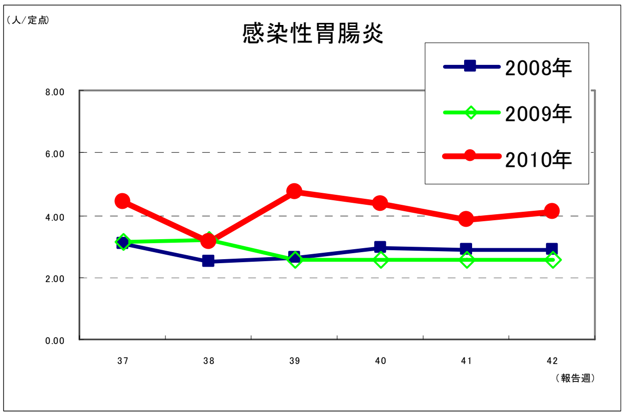
☆鹿児島県の妊婦における抗体検査の調査事業報告結果

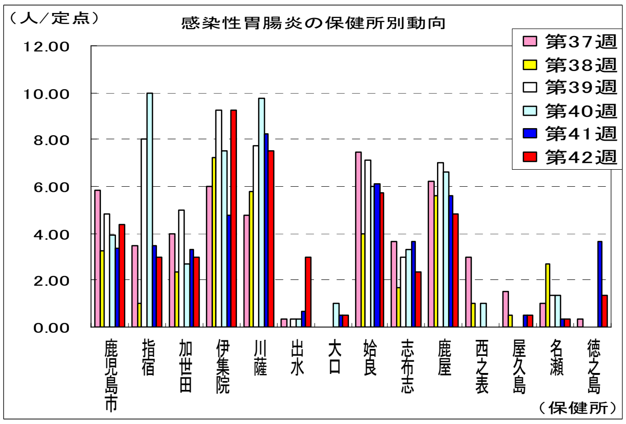
妊婦の風しん抗体保有状況（9月）

HI法（倍）	8倍未満	8倍	16倍	32倍以上	検査総件数（人）
LA法（IU/ml）	～7	8～15	16～31	32～	
9月計	82	89	187	752	1,110
2010年累計（%）	751 (7.3)	752 (7.4)	1657 (16.2)	7064 (69.1)	10,224

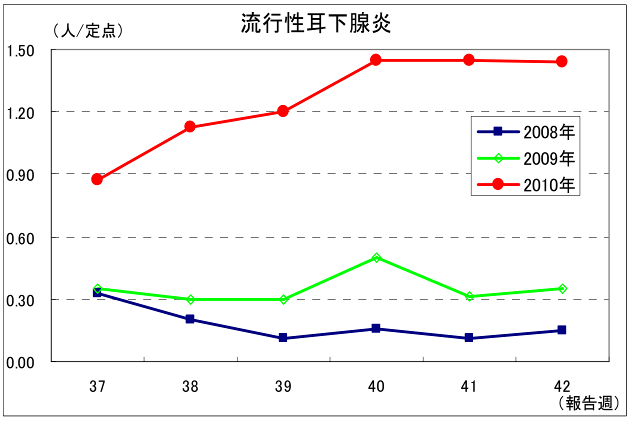
☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

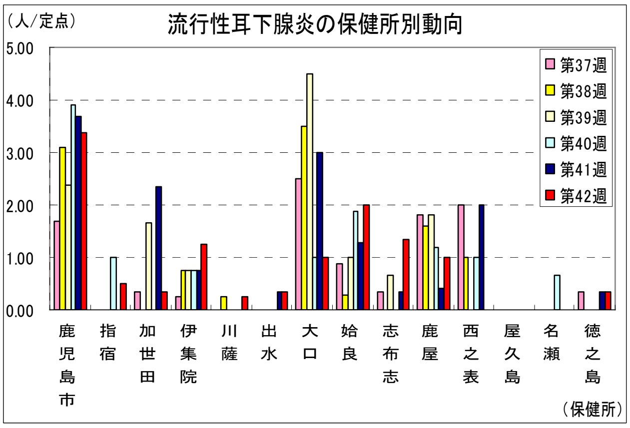
(1) 感染性胃腸炎（流行発生警報は開始基準値 20.0 以上）



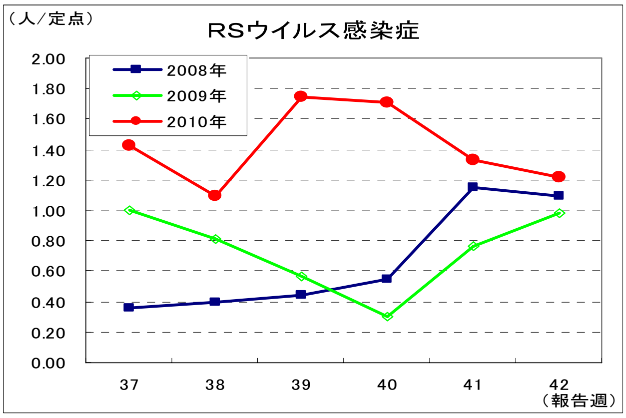


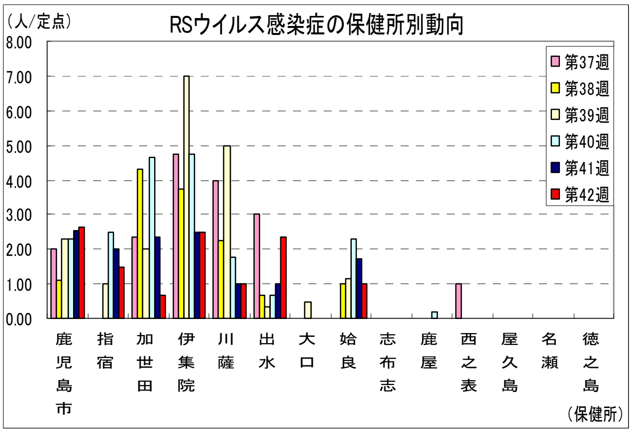
(2) 流行性耳下腺炎（流行発生警報は開始基準値 6.0 以上）





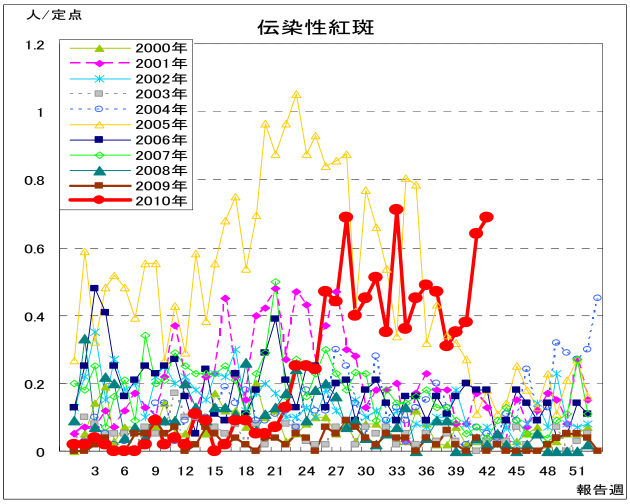
(3) RS ウイルス感染症



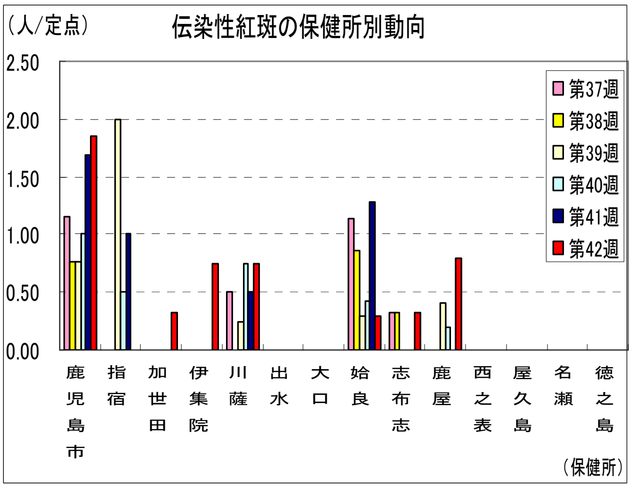


☆注目される感染症の発生状況

★伝染性紅斑の発生状況（鹿児島県）



★伝染性紅斑の保健所別動向（鹿児島県）



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	（報　告　週）	第 42週

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数（2010年）
インフルエンザ定点（内科・小児科定点）	○ インフルエンザ	5	0.05	6,197
小児科定点	RSウイルス感染症	67	1.22	1,691
	○ 咽頭結膜熱	20	0.36	853
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	53	0.96	2,324
	○ 感染性胃腸炎	226	4.11	19,740
	○ 水痘	36	0.65	4,863
	手足口病	－	0.00	2,731
	○ 伝染性紅斑	38	0.69	544
	突発性発しん	20	0.36	1,263
	百日咳	－	0.00	37
	ヘルパンギーナ	6	0.11	2,047
	流行性耳下腺炎	79	1.44	1,909
眼科定点	急性出血性結膜炎	－	0.00	2
	○ 流行性角結膜炎	3	0.43	324
基幹定点	細菌性髄膜炎	－	0.00	4
	無菌性髄膜炎	－	0.00	6
	○ マイコプラズマ肺炎	2	0.17	53
	クラミジア肺炎	－	0.00	2
報　告　数　合　計		555		44,590

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

	5週前（2010年37週）	4週前（2010年38週）	3週前（2010年39週）	2週前（2010年40週）	1週前（2010年41週）	今週（2010年42週）
インフルエンザ	8 0.09	1 0.01	5 0.05	8 0.09	4 0.04	5 0.05
RSウイルス感染症	78 1.42	60 1.09	96 1.75	94 1.71	73 1.33	67 1.22
咽頭結膜熱	10 0.18	9 0.16	9 0.16	14 0.25	10 0.18	20 0.36
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31 0.56	20 0.36	30 0.55	43 0.78	41 0.75	53 0.96
感染性胃腸炎	243 4.42	174 3.16	261 4.75	241 4.38	211 3.84	226 4.11
水痘	27 0.49	26 0.47	17 0.31	31 0.56	34 0.62	36 0.65
手足口病	5 0.09	7 0.13	2 0.04	5 0.09	－ －	－ －
伝染性紅斑	26 0.47	17 0.31	19 0.35	21 0.38	35 0.64	38 0.69
突発性発しん	43 0.78	19 0.35	32 0.58	40 0.73	32 0.58	20 0.36
百日咳	2 0.04	－ －	2 0.04	1 0.02	－ －	－ －
ヘルパンギーナ	12 0.22	10 0.18	11 0.20	2 0.04	6 0.11	6 0.11
流行性耳下腺炎	48 0.87	62 1.13	66 1.20	80 1.45	80 1.45	79 1.44
急性出血性結膜炎	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
流行性角結膜炎	3 0.43	4 0.57	2 0.29	2 0.29	2 0.29	3 0.43
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
無菌性髄膜炎	－ －	1 0.08	－ －	－ －	－ －	－ －
マイコプラズマ肺炎	－ －	－ －	1 0.08	3 0.25	－ －	2 0.17
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年42週(平成22年10月18日～平成22年10月24日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水　痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	5	0.05	67	1.22	20	0.36	53	0.96	226	4.11	36	0.65	0	0.00	38	0.69	20	0.36
鹿児島市	2	0.09	34	2.62	12	0.92	17	1.31	57	4.38	6	0.46	－	－	24	1.85	10	0.77
指宿	－	－	3	1.50	－	－	3	1.50	6	3.00	1	0.50	－	－	－	－	－	－
加世田	－	－	2	0.67	－	－	1	0.33	9	3.00	1	0.33	－	－	1	0.33	－	－
伊集院	－	－	10	2.50	1	0.25	－	－	37	9.25	1	0.25	－	－	3	0.75	－	－
川薩	－	－	4	1.00	2	0.50	24	6.00	30	7.50	22	5.50	－	－	3	0.75	3	0.75
出水	－	－	7	2.33	2	0.67	4	1.33	9	3.00	－	－	－	－	－	－	1	0.33
大口	－	－	－	－	－	－	1	0.50	1	0.50	－	－	－	－	－	－	－	－
姶良	3	0.27	7	1.00	3	0.43	1	0.14	40	5.71	1	0.14	－	－	2	0.29	6	0.86
志布志	－	－	－	－	－	－	－	－	7	2.33	1	0.33	－	－	1	0.33	－	－
鹿屋	－	－	－	－	－	－	1	0.20	24	4.80	2	0.40	－	－	4	0.80	－	－
西之表	－	－	－	－	－	－	1	1.00	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
屋久島	－	－	－	－	－	－	－	－	1	0.50	－	－	－	－	－	－	－	－
名瀬	－	－	－	－	－	－	－	－	1	0.33	－	－	－	－	－	－	－	－
徳之島	－	－	－	－	－	－	－	－	4	1.33	1	0.33	－	－	－	－	－	－

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎（真菌性を含む）		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎（オウム病は除く）	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	0	0.00	6	0.11	79	1.44	0	0.00	3	0.43	0	0.00	0	0.00	2	0.17	0	0.00
鹿児島市	－	－	－	－	44	3.38	－	－	3	0.75	－	－	－	－	－	－	－	－
指宿	－	－	－	－	1	0.50	…	…	…	…	－	－	－	－	－	－	－	－
加世田	－	－	－	－	1	0.33	…	…	…	…	－	－	－	－	－	－	－	－
伊集院	－	－	－	－	5	1.25	…	…	…	…	－	－	－	－	－	－	－	－
川薩	－	－	－	－	1	0.25	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
出水	－	－	－	－	1	0.33	…	…	…	…	－	－	－	－	1	1.00	－	－
大口	－	－	－	－	2	1.00	…	…	…	…	－	－	－	－	－	－	－	－
姶良	－	－	4	0.57	14	2.00	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
志布志	－	－	－	－	4	1.33	…	…	…	…	－	－	－	－	－	－	－	－
鹿屋	－	－	2	0.40	5	1.00	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
西之表	－	－	－	－	－	－	…	…	…	…	－	－	－	－	1	1.00	－	－
屋久島	－	－	－	－	－	－	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
名瀬	－	－	－	－	－	－	…	…	…	…	－	－	－	－	－	－	－	－
徳之島	－	－	－	－	1	0.33	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年42週(10月18日～10月24日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70-79	80歳～
インフルエンザ	報告数	5	－	－	－	－	1	－	－	1	－	1	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－
	定点当り	0.05	－	－	－	－	0.01	－	－	0.01	－	0.01	－	－	－	0.01	－	0.01	－	－	－	－
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	67	13	14	26	7	4	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	1.22	0.24	0.25	0.47	0.13	0.07	0.05	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
咽頭結膜熱	報告数	20	1	8	6	2	1	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	0.36	0.02	0.15	0.11	0.04	0.02	－	0.02	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	53	－	－	3	5	5	2	5	10	6	2	3	11	－	1	－	－	－	－	－	－
	定点当り	0.96	－	－	0.05	0.09	0.09	0.04	0.09	0.18	0.11	0.04	0.05	0.20	－	0.02	－	－	－	－	－	－
感染性胃腸炎	報告数	226	6	16	25	29	20	16	18	12	12	7	8	18	13	26	－	－	－	－	－	－
	定点当り	4.11	0.11	0.29	0.45	0.53	0.36	0.29	0.33	0.22	0.22	0.13	0.15	0.33	0.24	0.47	－	－	－	－	－	－
水痘	報告数	36	1	3	6	12	10	2	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	0.65	0.02	0.05	0.11	0.22	0.18	0.04	0.02	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
手足口病	報告数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
伝染性紅斑	報告数	38	－	－	3	3	4	3	6	8	3	5	2	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	0.69	－	－	0.05	0.05	0.07	0.05	0.11	0.15	0.05	0.09	0.04	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－
突発性発しん	報告数	20	1	8	8	－	1	－	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	0.36	0.02	0.15	0.15	－	0.02	－	0.02	－	－	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－
百日咳	報告数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ヘルパンギーナ	報告数	6	－	1	1	－	3	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	0.11	－	0.02	0.02	－	0.05	－	－	－	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
流行性耳下腺炎	報告数	79	－	－	3	11	19	21	5	9	1	4	2	3	－	1	－	－	－	－	－	－
	定点当り	1.44	－	－	0.05	0.20	0.35	0.38	0.09	0.16	0.02	0.07	0.04	0.05	－	0.02	－	－	－	－	－	－
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
流行性角結膜炎	報告数	3	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－	－	－	－
	定点当り	0.43	0.14	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.14	－	0.14	－	－	－	－	－	－
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無菌性髄膜炎	報告数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
	定点当り	0.17	－	0.08	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.08	－	－	－	－	－	－
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	定点当り	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－